

講義コード	11C0128810	授業形態	演習	事前登録の有無	なし	担当教員	河原 伸哉	開講期	通年
科目名	ゼミナールⅡ(河原)								
履修前提条件						備考			
授業の目的	国際経済学・観光経済学について学びます。理論を学ぶだけでなく、日本経済新聞・東洋経済・ダイヤモンドなどの記事も活用し、現実の経済問題についての理解も深めます。								
到達目標	国際経済学・観光経済学の基本的な概念を理解し、それらを他の学生に対して説明できる。他の学生の発表に対して自らの意見を述べるができる。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	毎回のゼミでは、指定された教科書であらかじめ決められた各自の分担箇所について発表し、それに関する質疑応答や問題演習を行います。このため各回の授業で取り扱う内容について、教科書や参考書等を用いた予習・復習など授業外に計120時間以上の学修を行ってください。								
授業計画	教科書や新聞・雑誌の報告・討論に加えて、グループ単位で特定のテーマについて調査・報告を行い、ゼミナール大会の参加に向けての準備を行います。  【第1回】オリエンテーション1 【第2回】国際経済学の学習1、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第3回】国際経済学の学習2、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第4回】国際経済学の学習3、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第5回】国際経済学の学習4、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第6回】国際経済学の学習5、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第7回】国際経済学の学習6、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第8回】国際経済学の学習7、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第9回】国際経済学の演習1、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第10回】国際経済学の演習2、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第11回】国際経済学の演習3、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第12回】国際経済学の演習4、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第13回】国際経済学の演習5、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第14回】国際経済学の演習6、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第15回】国際経済学の演習7、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第16回】オリエンテーション2 【第17回】観光経済学の学習1、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第18回】観光経済学の学習2、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第19回】観光経済学の学習3、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第20回】観光経済学の学習4、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第21回】観光経済学の学習5、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第22回】観光経済学の学習6、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第23回】観光経済学の学習7、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第24回】観光経済学の演習1、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第25回】観光経済学の演習2、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第26回】観光経済学の演習3、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第27回】観光経済学の演習4、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第28回】観光経済学の演習5、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第29回】観光経済学の演習6、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論 【第30回】観光経済学の演習7、新聞・雑誌の報告・討論、グループ研究報告と討論								
成績評価の方法	到達目標で挙げた各項目に基づき、平常点(授業への参加姿勢)に50%、課題(発表、レポート等)に50%を配分して評価します。								
フィードバックの内容	発表やレポートに対するコメントなどを授業時に行います。								
教科書									
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	使用するテキストについては、受講生の皆さんと協議の上、決定したいと考えています。指定図書・参考書は初回の授業時にお知らせします。								
オフィスアワー その他	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受け付けます。								